

事業報告書

平成 24 年度
自 平成24年4月 1日
至 平成25年3月31日

社団法人全国子ども会連合会
東京都文京区大塚 6-1-14 全国子ども会連合会ビル

■事業統括

公益社団法人への移行に伴う全国子ども会連合会の運営が求められる

平成 24 年度は新しい制度共済が始まりその運営を法令に基づいたものにするため、審査体制の確立、システム構築による事務局体制の強化、人員の整備等を進めた。

同時に、公益法人への移行のため諸規程の整備を行い、平成 25 年 4 月に公益法人としての登記をするにいたった。

この間、全国子ども会連合会は、全国子ども会ジュニア・リーダー研究集会、全国子ども会育成中央会議・研究大会、全国子ども会振興研究会等を開催し、集団活動の振興・充実を図ってきた。時代がどのように変わっても、子どもの成長に必要なのは、人間関係・コミュニケーションであり、その中で育ち培われるということを信じ進めてきた 24 年度の事業について、以下、総括的に報告する。

1. 連合会事業

(1) 子ども会事業、助成金事業等、前年度に引き続きその浸透を図った。

(2) 平成 25 年 2 月 15 日、16 日開催された「第 46 回全国子ども会育成中央会議・研究大会」は、「人と人をつなぐ子ども会活動のあり方」を開催趣旨として行われた。

本年度は、分科会において地域主催のものを 4 分科会設け、地域の特徴を生かした研究大会とした。

また、開催経費については、開催地の負担が発生しないよう全国子ども会連合会の予算範囲内で全国子ども会連合会が負担することとした。

(3) 全国子ども会連合会のホームページを充実するとともに、都道府県・指定都市子連のホームページの作成を進めた。

(4) 事故件数が多い県・市子連及び少ない県子連との情報交換会を実施した。

2. 共済事業

(1) 平成 23 年 12 月 27 日に行政庁の認可を受け、平成 24 年 2 月 8 日に事業開始届を提出し平成 24 年 4 月 1 日から共済事業を開始した。

(2) 共済加入者については、目標とした 420 万人を達成することができた。

(3) 共済金支払業務については、システムの導入により全国子ども会安全共済会審査委員会による全件審査を行った。

(4) 健全かつ適正な共済事業の運営を行うため、内部管理体制の強化と内部規程の整備を行い、担当職員の確保と教育研修を進めた。

3. 法人移行(公益社団法人)について

- (1) 平成24年8月31日 移行認定申請書を内閣総理大臣へ提出した。
- (2) 平成25年1月11日 公益認定委員会より公益認定答申書が内閣総理大臣宛提出された。
- (3) 平成25年3月21日 内閣総理大臣より認定書が交付された。
- (4) 平成25年4月1日 公益社団法人登記をし、公益社団法人全国子ども会連合会へ移行した。

4. 監査の指摘を受けて

24年5月8日、監事の所見に基づき、以下の改善を図った。

(1) 財政面について

- ① 財務の健全化を図るため、理事会や委員会の開催を合理的に必要最小限にとどめた。また、チラシ等の印刷費用も大幅な削減を図った。
- ② 賠償責任保険料については、他社に照会するも現状より低い見積もりは難しい旨の回答があり。結果、継続の契約となった。
- ③ 安全会会計については、早急な対応が求められたが、年間を通して請求があった。ほぼ、請求はなされたと考える。
- ④ 共済事業については、健全な運営がなされてきた。

(2) 組織について

共済事業の適切な運営と公益法人認定を目指し、諸規程の整備など、内部管理体制を強化した。

(3) 現金の取り扱いについて

現金決済を大幅に減らし、金融機関による送金処理を推進した。

■組織の状況

I 組織の状況

1 平成24年度の会員状況

正会員：59（46都道府県＋13政令指定都市）

2 役員に関する事項

(1) 当該年度末時点で在籍している役員

氏名(県・市)	役職	担当	就任 年月日	任期満了 年月日	重要な兼職の 状況
丸山康昭 (熊本県)	会長		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
山上武久 (神奈川県)	副会長	共済事業・安全会	平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
磯田謙一 (島根県)	副会長	総務財務	平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
宮田浩一 (山形県)	副会長	事業	平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
細川昭一 (札幌市)	理事		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
石井幸夫 (東京都)	理事		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
武士俣昭司 (新潟県)	理事		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
荒井公夫 (富山県)	理事		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
河本功 (静岡県)	理事		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
小林幸男 (岐阜県)	理事		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
小林勝弘 (兵庫県)	理事		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
池田龍男 (福岡県)	理事		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
野瀬武敬 (名古屋市)	理事		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
中山良明 (大阪市)	理事		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	
吉寄三義 (学識経験)	常務理事		平成24年 6月13日	平成26年 6月12日	

中山ひろみ (大阪府)	監事		平成 24 年 6 月 13 日	平成 26 年 6 月 12 日	
後藤守吉 (群馬県)	監事		平成 24 年 6 月 13 日	平成 26 年 6 月 12 日	

(2) 平成 24 年度中に退任した役員

氏名(県・市)	役職	担当	就任 年月日	退任の理由
宿野勝 (神戸市)	理事		平成 22 年 6 月 13 日 ～平成 24 年 6 月 12 日	・市代表者辞任の為

II 県（市）子連の状況

1 会長（代表者）の交代

県（市）	新会長	旧会長	異動年月日	備考
神戸市	猪熊 修	宿野 勝	平成 24 年 5 月 12 日	
奈良県	中 巖	森田 甫	平成 24 年 5 月 20 日	
宮城県	中鉢 義徳	菅原 芳郎	平成 24 年 5 月 24 日	
宮崎県	長 秋美	山下 明	平成 24 年 6 月 1 日	
三重県	新居 遠一	井ノ口昭太郎	平成 24 年 6 月 2 日	
三重県	川合 滋	新居 遠一	平成 25 年 2 月 2 日	

2 新規加入

名称	代表者	住所等	備考
熊本市子ども会 育成協議会	大西 一史	〒860-0843 熊本県熊本市草葉町 5-1 中央公民館 3 階 TEL：096-322-5890 FAX：096-354-2304	平成 24 年 4 月 1 日より政 令指定都市と して新規入会
愛媛県子ども会 連合会	山本素直	〒790-0864 愛媛県松山市築山町 12-33 松山市青少年センター内 TEL：089-943-6743 FAX：089-943-6743	平成 24 年 4 月 1 日より新 規入会

3 会員都道府県・指定都市子ども会連合組織

別紙参照

■事業報告

I 公益目的事業

1 連合会事業

(1) 子ども会活動の指導及び育成事業

①平成24年度全国子ども会ジュニア・リーダー研究集会中央会議

ア) 日程：平成24年7月27日～31日（4泊5日）

イ) 場所：国立中央青少年交流の家（静岡県御殿場市）

ウ) 参加者：83名（うち男子34名女子39名 高三8名、高二44名、高一20名、中三11名）

引率者：6名

エ) 参加費等：12,600円（参加費6,300円、食費等6,300円）

オ) 実施した主な内容

1日目：開会式、表彰式、オリエンテーション、基礎学習「この目の輝きを」視聴

2日目：基礎学習のフィードバックの子ども会の現状、班別協議、情報発信の手法、リーダーのレクリエーション指導法

3日目：KYT学習とフィールドゲーム、平成版「この目の輝きを」（ジュニア・リーダーによる子ども会PRの実践）作成に向けて、先輩と語る・自分を語る

4日目：平成版「この目の輝きを」作成、発表、フィードバック、つどいの演出

5日目：全体のまとめ、閉会式、別れのつどい

②地区子ども会ジュニア・リーダー大会

ア) 目的：研修、情報交換等を行うことにより、資質の向上を図る。

イ) 内容：青少年の自立支援を組み入れ、地域活動への参画を促す。

ウ) 助成金額：参加者～50名＝5万円、51～100名＝10万円、101名～＝15万円

地区	担当県	開催月日	会場	参加者数
北海道	北海道	24.8.8～11	国立大雪青少年交流の家	52名
東北	宮城県	24.8.3～5	仙台市泉岳少年自然の家	148名
関東甲信越静	新潟県	24.8.17～19	新潟県立青少年研修センター	70名
東海・北陸	富山県	24.8.5～7	富山県砺波青少年自然の家	32名
中国・四国	香川県	24.8.17～19	香川県立五色台少年自然センター	128名
九州	長崎県	24.8.17～19	国立諫早青少年自然の家	242名
指定都市	福岡市	24.8.2～5	海の中道青少年海の家	123名

③全国子ども会連合会表彰

- ・7月 子ども会、ジュニア・リーダー組織の表彰
- ・2月 指導者、育成者、指導者組織、育成組織、奨励賞の表彰
(中央会議の情報交換と一緒にお祝いの会を行い、情報交換会費を全子連が負担した)

表彰区分	団体数、個人数
単位子ども会組織 (団体)	19 団体
ジュニア・リーダー組織 (団体)	7 団体
指導者、育成者 (個人)	71 名
指導者組織および育成組織 (団体)	17 団体
奨励賞 (団体)	6 団体

(2) 指導者及び育成者相互の連携事業

①第46回全国子ども会育成中央会議・研究大会

ア) 日程：平成25年2月15日(金)～17日(日)

イ) 主催県：鳥取県

ウ) 場所：米子コンベンションセンターBiGSHiP

米子全日空ホテル 米子市文化ホール

エ) 参加者：434名

オ) 参加費：6,300円

カ) 事業内容：

1日目(15日)

- ・開会式
- ・表彰式
- ・記念講演「妖怪による町おこし～人と人、地域をつないで～」
- ・活動発表 子ども会交流 人と人をつなぐ伝承芸能発表
- ・情報交換会

2日目(16日)

- ・分科会
 - 第1分科会 人と人をつなぐ活動を軸とした子ども会活動
 - 第2分科会 子どもの生きる力を育む伝統芸能継承活動
 - 第3分科会 子ども会活動の発展と継承
 - 第4分科会 子ども会とジュニア・リーダーを結ぶ養成と活用
 - 第5分科会 安全・安心の絆を深める安全教育の推進
 - 第6分科会 子ども会活性化と会員増強方策の確立
 - 第7分科会 子ども会各種連合体の連携促進の樹立
 - 第8分科会 子ども会の地域活動による、いじめ防止活動の推進

- ・全体会 分科会報告
- ・シンポジウム「ジュニア・リーダー～若い力が子ども会を創る～」
- ・閉会式

3日目

- ・エクスカージョン
足立美術館とゲゲゲのふるさとツアー
水の都松江と神話の国出雲の旅

②地区子ども会育成研究協議会

ア) 目的：地区会長会議において内容を検討し、指導者、育成者の子ども会発展のための情報交換、協議の場として子ども会活動の振興に資する。

イ) 内容：開会式、表彰式、記念講演、情報交換会、分科会、全大会、閉会式等

ウ) 助成金：1地区300,000円(9地区に交付)

地区	担当県	開催月日	会場	参加者数
北海道地区	北海道	24.10.20～21	定山溪ビューホテル	83名
東北地区	岩手県	24.11.10～11	ホテル大観	246名
関東甲信越静地区	埼玉県	24.10.14～15	ホテル・ヘリテイジ	402名
東京地区	東京都	24.11.10	新宿区立戸塚地域センター	57名
東海北陸地区	岐阜県	24.10.27～28	じゅうろくプラザ	314名
近畿地区	奈良県	24.12.1～2	奈良ロイヤルホテル	121名
中国四国地区	山口県	24.11.10～11	ホテルニュータナカ ホテルかめ福	355名
九州沖縄地区	福岡県	24.11.17～18	ホテルニューオータニ佐賀	452名
指定都市地区	横浜市	24.11.3～4	横浜ベイシェラトンホテル 学校法人岩崎学園大ホール	341名

(3) 指導者養成・研修・認定事業

①集団指導者、ジュニア・リーダー講習認定事業

ア) ジュニア・リーダー

初級		中級		上級	
秋田県	2名	埼玉県	49名	札幌市	34名
埼玉県	2名	千葉県	47名	青森県	1名
愛知県	21名	東京都	6名	秋田県	4名
北九州市	3名	愛知県	13名	埼玉県	17名
		高知県	4名	千葉県	9名
		沖縄県	40名	高知県	6名
				沖縄県	8名
合計	28名	合計	159名	合計	79名

イ) 集団指導者

初級		中級		上級	
札幌市	34名	札幌市	34名	札幌市	34名
千葉県	8名	千葉県	15名		
沖縄県	8名				
合計	50名	合計	49名	合計	34名

ウ) グループカウンセラー養成講座

未実施

②子ども会KYT（危険予知トレーニング）指導者養成講習会

ア) 初級コース

地区	開催地	開催期日	参加者数
関東甲信越静	群馬県	5月20日	57名
関東甲信越静	茨城県	6月3日	15名
関東甲信越静	埼玉県	6月9日	10名
関東甲信越静	栃木県	6月10日	10名
東海北陸	福井県	6月10日	16名
関東甲信越静	神奈川県	6月17日	9名
関東甲信越静	千葉県	6月23日	21名
東海北陸	福井県	6月24日	24名
関東甲信越静	新潟県	7月1日	18名
関東甲信越静	長野県	7月7日	21名
九州沖縄	鹿児島県	7月7日	76名
関東甲信越静	静岡県	7月8日	18名
九州沖縄	福岡県	9月29日	63名
東海北陸	福井県	11月25日	38名
東海北陸	岐阜県	1月20日	81名

15か所で開催。合計477名が受講。

イ) 中級コース

- ・ 日程：平成24年11月23日（金）～25日（日）
- ・ 場所：全国子ども会ビル2階会議室（東京都文京区）
- ・ 参加者数：20名
- ・ 講習内容

1日目（23日）

子ども会KYT指導者の目標と必要な条件

子ども会KYT指導者必須知識

- ・ 安全教育の必要性
- ・ KYTと子ども会KYT（誕生から子ども会導入までの経緯）
- ・ 4ステップ徹底理解
- ・ 5分間KYT（KYTの本質理解）

2日目（24日）

指導上の留意点

講師の心得 話す、伝える

指導実習 ロールプレイと評価

指導実習ふりかえり 意見交換会

3日目（25日）

中級指導者のめざすもの

KYTの周辺領域理解

子ども会共済制度と安全会の理解

(4) 安全普及啓発活動

・交通安全」「防犯」「防災」「防水」「水難」「その他活動中の事故」の6項目に重点を置き、3年間の計画の初年度として、共済事業との関係を確認し、「交通安全」「防災」「スポーツ事故防止」について、標語募集のチラシを作成。平成25年第1回総会で標語を決定し、平成25年度、26年度の標語として事故防止に資する。

・各県（市）子連での安全普及啓発活動の推進のために、46県（市）子連、各地区に安全普及啓発活動助成金を各10万円交付した。

県・市 地区	活動名
北海道	上川地区子ども会安全対策研修会
岩手県	子どもを対象にした“防災キャンプ2012”
宮城県	平成24年度宮城県市町村ジュニア・リーダー（中学生）技術研修会 子ども会育成者・指導者KYT講習会
仙台市	24年度 インリーダー研修会・育成者実技研修会
秋田県	平成24年度秋田県ジュニア・リーダー等冬期研修会
山形県	平成24年度山形県子ども会育成連合会 KYT担当者委員研修会
茨城県	市町村子連役員研修会兼子ども会KYT指導者養成講習会（初級）
栃木県	平成24年度 子ども会指導者・育成者安全教育研修会
群馬県	平成24年度子ども会KYT指導者養成講習会（初級）
埼玉県	子ども会KYT指導者養成講習会【初級コース】
千葉県	子ども会安全教育講習会～「子ども会KYT指導者養成講習会」
神奈川県	ぼうさい探検隊指導者養成講習会
横浜市	共済会担当者会議
川崎市	安全研修会、KYT講習会、成人研修
相模原市	子ども会安全教育事業
新潟県	ストップマーク塗装とキャンプ料理づくり
富山県	平成24年度 東海北陸地区子ども会 ジュニア・リーダー研修大会
福井県	平成24年度子ども会KYT指導者養成講習会（初級）
長野県	KYT指導者講習会 ジュニア・リーダーセミナー

岐阜県	KYT 指導者養成講習会
静岡県	安全教育指導者養成研修会、子ども会 KYT 指導者養成講習会【初級コース】
三重県	三重県こども体験フェスティバル
滋賀県	安全教育研修大会・KYT 出前
大阪府	安全教育推進研修会
大阪市	安全普及啓発活動
兵庫県	安全教育の視点と子ども会 KYT
奈良県	KYT 講習会
和歌山県	平成 24 年度 熊野古道清掃ウォーク
岡山県	蒜山登山 KYT
岡山市	球技指導者、安全責任者研修会
広島県	第 23 回広島県子ども会リーダー研究集会 内 研修②安全教育
広島市	実践 KYT 講習会
山口県	後期統括的指導者研修会
香川県	ジュニア・リーダー研修会（上級）
愛媛県	親子安全講習会
福岡県	KYT 指導者養成講習会
佐賀県	平成 24 年度子ども会 KYT 指導者養成講習会 派遣
熊本県	中高生のためのコミュニケーション交流活動「あ！見つけた」
大分県	指導者・育成者のための救急救命実技講習会
宮崎県	宮崎市子連安全普及啓発活動
沖縄県	平成 24 年度沖子連上級ジュニア・リーダー研修
東北地区	第 43 回東北地区子ども会育成研究協議会岩手大会
関東甲信越 静地区	第 45 回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会
東海北陸 地区	平成 24 年度東海北陸地区子ども会育成研究協議会
中四国地区	第 43 回 中国四国地区子ども会育成研究協議会 第 3 分科会
指定都市 地区	第 49 回指定都市子ども会育成研究協議会横浜大会

・事故調査研究事業

愛知県子連、岐阜県子連、福岡市子連、広島県子連、広島市子連、埼玉県子連との情報交換会を個別に実施し、平成 24 年度の情報の共有化を図った。

平成 24 年度の共済事故データを分析し、ホームページ等での公開を準備している。

(5) 調査研究・資料の刊行・情報提供事業

全国子ども会連合会のホームページの充実を図るとともに、県（市）子連のホームページ作成を無料で支援。群馬県、宮城県ホームページを作成した。各県・市子連から作成依頼

を受けており、順次作成している。

(6) 関係団体・機関・企業団体等連携事業

①夏休みラジオ体操キャンペーン

ア) 大正製薬夏休み子ども会ラジオ体操キャンペーン

協賛企業：大正製薬株式会社

実施場所：栃木県、群馬県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、愛知県、名古屋市、大阪府、兵庫県、神戸市、奈良県、福岡県、熊本県

協賛内容：ラジオ体操カード及びリポビタンキッズ（ドリンク）の提供（約30万件）と協賛金

イ) カルビー夏休み子ども会ラジオ体操キャンペーン

協賛企業：カルビー株式会社

実施場所：北海道、札幌市、宮城県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、愛知県、名古屋市、大阪府、兵庫県、福岡県、北九州市

協賛内容：ラジオ体操カード及びかっぱえびせんの提供（約7万件）と協賛金

ウ) ベネッセ夏休み子ども会ラジオ体操キャンペーン

協賛企業：株式会社ベネッセコーポレーション

実施場所：新潟県、静岡県、三重県、滋賀県、徳島県、長崎県、大分県、鹿児島県、沖縄県

協賛内容：ラジオ体操カード及び全員プレゼント応募葉書の提供（約5万件）と協賛金

エ) テトラパック子ども会ドッジビー大会

協賛企業：日本テトラパック株式会社

実施場所：群馬県、北海道、神奈川県、大阪府、広島県、石川県、愛知県

協賛内容：参加者全員へのミニフライングディスク、飲料の提供と協賛金。

②子ども会推奨マーク制度

子ども達の健全な育成に寄与する商品・サービスとして、全国子ども会連合会が認定した。

認定件数 2件

継続申請 5件

商品・サービス名	申請者	商品・サービス内容	備考
「mamorino」	KDDI株式会社	子ども用に機能制限をした携帯電話	継続
定額制コンタクトメルスプラン	株式会社メニコン	月額制でいつでも新品と交換できるコンタクトレンズのプラン	継続

「見守り携帯」	ソフトバンクモバイル株式会社	子ども用に機能制限をした携帯電話	継続
キッズケータイ	株式会社NTTドコモ	子ども用に機能制限をした携帯電話	継続
どこ・イルカ	株式会社ユビキタス	子どもの現在地を把握する為に特化した「児童見守り」端末	継続
JINS PC for kids	株式会社ジェイアイエヌ	コンピュータから発生するブルーライトから守るメガネ	新規
リポビタミンD キッズ	大正製薬株式会社	子どもの成長に必要な、タウリン・カルシウム配合のリポビタミン	新規

(7) 助成金事業

① 子どもゆめ基金事業（独立行政法人国立青少年教育振興機構）

ア) 集団遊び普及活動「ドリームキッズアドベンチャー」

事業目的：現代子どもたちが不足している「他人とお互いに協力し、物事を成し遂げる」ことを遊びを通じて、その大切さ大切さを体験する事業。同時に地域の大人、指導者育成者にその大切さを啓蒙し、地域での実践を促進していく

開催地	開催日	会場	参加者数
福井県	平成 24 年 10 月 7 日	勝山市営体育館	293名
神奈川県	平成 24 年 11 月 11 日	厚木市荻野運動公園体育館	354名
熊本県	平成 24 年 12 月 16 日	荒尾市民体育館	307名
横浜市	平成 25 年 1 月 20 日	横浜市立本町小学校	245名

イ) 読み聞かせ普及推進活動「全国読み聞かせリレーション」

事業目的：読み聞かせを通じて子どもたちの感性や表現力、コミュニケーション能力を育む事を目的とした事業。同時に読み聞かせの指導者を養成することにより、読み聞かせの輪を広げ、継続的な地域での活動を促進していく。午前に子どもを対象とした読み聞かせ会、午後に大人を対象とした指導者養成セミナーを実施した。

開催地	開催日	会場	参加者数	
			子ども	大人
山口県	平成 24 年 10 月 21 日	岩国市役所多目的ホール	38名	37名
茨城県	平成 24 年 12 月 22 日	取手市福祉交流センター	43名	43名
宮崎県	平成 25 年 1 月 13 日	須木総合ふるさとセンター	49名	38名
神奈川県	平成 25 年 2 月 2 日	三浦市青少年会館	37名	61名
横浜市	平成 25 年 2 月 23 日	横浜市青少年育成センター	35名	38名

新潟県	平成 25 年 3 月 9 日	三条市栄保健センター	55名	62名
北海道	平成 25 年 3 月 20 日	であえーる岩見沢	65名	73名

ウ) 危険予知トレーニング指導者養成講習会

事業目的：子どもたちの安全安心な体験活動実施の為に、子ども会KYTを指導できる指導者の育成を目的とする

開催地	開催日	会場	参加者数
中国四国地区 (岡山県)	平成 24 年 12 月 8 日	岡山総合福祉・ボランティア NPO会館きらめきプラザ	69名
東海北陸地区 (名古屋市)	平成 25 年 3 月 10 日	名古屋市昭和区役所	113名

② 緑の募金事業

(公社) 国土緑化推進機構の「緑の募金」公募助成金事業。

平成 23 年度事業の継続事業であり、24 年度は 5 月 27 日 沖縄県西原町子ども会育成連絡協議会で実施。参加人数 50 名。緑のある環境について学習会を設け植樹、管理の体験学習を実施した。

(8) 東日本大震災義援金について

① 募金額

平成 24 年度 募金総額 3,555,236

② 送金額

(単位：円)

	平成 23 年度 送金額	平成 24 年度 送金額	総額
青森県子連	1,200,000	50,000	1,250,000
岩手県子連	4,600,000	250,000	4,850,000
宮城県子連	4,600,000	250,000	4,850,000
秋田県子連	300,000	50,000	350,000
山形県子連	400,000	50,000	450,000
福島県子連	4,600,000	250,000	4,850,000
仙台市子連	2,300,000	100,000	2,400,000
茨城県子連	1,700,000	50,000	1,750,000
千葉県子連	1,700,000	50,000	1,750,000
東北地区子連		2,674,298	2,674,298
合 計	21,400,000	3,774,298	25,174,298

(9) 連合会事業

① 社団法人全国子ども会連合会 専門委員会の開催

24年度は旧専門委員会の委員から次の方を「子ども会のあり方検討委員会」の委員として委託し、7回の検討委員会を開催。

役員との情報交換会も開催し、平成25年1月に中間報告がなされた。

平成25年度に最終報告がなされる。

委員 明石要一、神谷明宏、河村隆、小菅知三、成田國秀、村上長彦、谷田貝公昭の各先生。

② 賠償責任保険の契約

事故件数・保険金支払額等

・対人：5件

支払済	0件	0円
手続き中	4件	
支払対象外・請求放棄	1件	

・対人+対物：2件

手続き中	2件	
------	----	--

・対物：142件

支払済	74件	2,427,559円
手続き中	45件	
支払対象外・請求放棄	23件	

③ 傷害保険等の契約

ア) 傷害(NPO)保険 —— 各県(政令市)子連事務局の有給職員を対象

- ・加入者数 148人
- ・支払保険金 40,000円(1件)

イ) ボランティア活動保険 —— 地域子ども会の育成者・指導者等、無償ボランティアを対象

- ・加入者数 4,355人
- ・支払保険金 16,000円(2件)

ウ) 事務担当者会議

a) 全国子ども会連合会事務担当者会議

日時：平成24年4月27日（金）10：00～17：00

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟101会議室

参加人数：73名

内容：全子連主催事業について

共済会事業について

公益法人移行について

b) 東海北陸地区子ども会 臨時会長・事務担当者会議

日時：平成25年1月23日（水）13：00～16：00

場所：名古屋市中区役所 6階会議室

参加者数：18名

内容：全国子ども会安全共済会の事務手続きについて

c) 茨城県子ども会育成連合会 安全共済制度説明会

日時：平成25年2月8日（金）13：30～15：30

場所：茨城県立青少年会館

参加者：50名

内容：全国子ども会安全共済会の事務手続きについて

d) 近畿地区子ども会 安全共済会説明会

日時：平成25年2月19日（火）13：30～14：30

場所：エネオスフロンティア関西支社 3F会議室

参加者数：17名

内容：全国子ども会安全共済会の事務手続きについて

2 安全会事業

見舞金給付状況

	件数(件)	金額(円)	内訳
後遺障害	27	1,738,120	子ども26名、大人1名
疾病・傷害	1,332	39,237,569	入院・通院に関する給付
計	1,359	40,975,689	

3 共済事業

(1) 加入状況

(単位:名)

幼児	子ども	指導者・育成者	計
156,369	2,870,441	1,206,828	4,233,638

(2) 共済金支払状況

	件数(件)	金額(円)	内訳
死亡	3	15,000,000	子ども1名、大人2名
後遺障害	5	1,230,000	子ども5名、大人0名
疾病・傷害	4,114	51,194,044	入院・通院に関する給付
計	4,122	67,424,044	

(3) 立入検査について

第1回 平成24年9月25日～27日

第2回 平成25年3月4日～6日

指摘事項等詳細は別紙のとおり

(4) 業務委託について

59の県・市子ども会連合組織と共済事業について、業務委託契約を締結し、事務委託費として、42,336,380円を支出。

(5) 準備金等の積立について

平成24年度共済純掛金の総額 = 96,969,844円 (a + b)

a 23円 × (加入者数) 4,193,255 = 96,444,865円 (前期4月～9月加入)

b 13円 × (加入者数) 40,383 = 524,979円 (後期10月～3月加入)

①責任準備金について

$$\text{純掛金} \times 50 \div 1000 = 4,848,492 \text{ 円}$$

②IBNR備金の算出方法

純掛金総額－支払共済金－普通支払備金（支払額が確定しているが、25年度に支払われる共済金）

$$= 96,969,844 - 44,399,649 - 23,024,395 = 29,545,800 \text{ 円}$$

③準備金について

c 共済事業経常収益計 211,296,279 円

d " 経常費用計 189,731,807 円（準備金以外）

剰余金は全額準備金とするとの事業計画に基づき

$$c - d = 21,564,472 \text{ 円を準備金として計上した。}$$

(6) 共済会計における財産及び損益の状況

① 財産の状況

(単位:円)

項目	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
流動資産	33,813,734	14,126,257
固定資産	61,995,420	10,000,000
資産合計	95,809,154	24,126,257
負債合計	95,682,169	23,999,272
正味財産	126,985	126,985
準備金	31,564,472	10,000,000

② 損益の状況

(単位:円)

項目	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
当期収入	211,296,279	30,000,000
他会計からの繰入金	0	30,000,000
当期支出額	211,296,279	29,873,015
事業費	211,296,279	29,873,015
うち共済金	44,399,649	0
当期収支差額	0	126,985

(7) 今後の課題

共済事業においては、まず共済契約者の保護、法令に遵守した健全な運営が求められ、リスク管理の重要性を十分に把握し、さらなる内部管理の強化を重点的に進める。

また、財務の健全性を保つため、引き続き被共済者の増加促進運動の展開、募集のための費用の見直しや改善、支払事務体制のシステム化とさらなる改善を進めることが重要である。

各種マニュアル、共済事業運営の手引き等の改修、業務委託先である県・市子連との連携の強化とリスクの共有、ホームページの更なる有効活用、事故軽減のための安産普及啓発運動の展開を推進していくことが重要である。

II 収益事業

1 全子連ビル管理・賃貸事業

(1) 賃貸事業

NPO法人東京都子ども会連合会 賃貸収入 1,449 千円／年

(2) ビル管理事業

エレベーター保守点検費用 226,800 円／年 、警備費用 144,900 円／年

■法人の運営について

総会について

期日	出欠	内容	審議結果
第1回 平成24年 5月25日	出席者 53名 委任状 4名 欠席者 2名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成23年度 事業報告及び決算報告について 2. 平成23年度 監査報告について 3. 定款細則の変更について 4. 役員改選及び常任委員選任について 5. 定款変更案について 6. 会費規程案 7. 役員の報酬及び費用に関する規程案 8. 総会運営規則案 9. 理事会運営規則案 10. 全国子ども会連合会運営費規定案について 11. 定款、規程、規則の軽微な文言の変更、修正について 会長、事務局一任とすることの承認について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 共済事業開始及び公益法人以降に向けて新規作成した方針、規程について 2. 現行規定の改定について 3. 第2回通常総会を中央会議とは別に2月下旬から3月に東京での実施について 	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
第2回 平成25年 2月6日	出席者 43名 委任状 15名 欠席者 1名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公益法人移行後の定款変更案について 2. 会費規程案について 3. 役員の報酬及び費用に関する規程案について 4. 全国子ども会運営費規程案について 5. 共済規程変更案について 6. 平成24年度収支予算の第2回補正案について 7. 平成25年度事業計画書案について 8. 平成25年度収支予算の第1回補正案について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公益移行について 2. 全子連と県・市子連のホームページについて 	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

		3. 東日本大震災義援金の報告 4. 賠償責任保険について 5. ボランティア保険について 6. 共済事業について 7. 諸規程について	
--	--	--	--

理事会について

期日	出欠	内容	審議結果
第1回 平成24年 4月24日	出席者 14名 欠席者 0名 監事 2名	1 平成23年度 事業報告及び決算報告について 2 平成23年度 監査報告について 3 定款細則の変更について 4 役員改選及び常任委員選任について 5 定款変更案について 6 会費規程案について 7 役員の報酬及び費用に関する規程案について 8 総会運営規則案について 9 理事会運営規則案について 10 定款、規程、規則の軽微な文言の変更、修正の扱いについて 11 重要な規程について 12 共済事業の審査権限について 13 平成24年度の旅費規定の改定について 14 平成23年度決算の確認事項（貸倒損失の計上）について 報告事項 1 事業委員会報告 2 総務財務委員会報告 3 共済事業・安全会運営委員会報告	承認 承認 確認 (承認済) 承認 (各地区での承認) 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
第2回 平成24年 5月24日	出席者 12名 欠席者 2名	1. 平成23年度事業報告、決算報告について 2. 平成23年度監査報告について 3. 運営費規程について 4. 平成24年度第2回総会の日程及び会場について	承認 承認 承認 承認

	監事 2名		
正副会長、 常務理事 互選 平成24年 5月24日	出席者 15名 欠席者 0名	1. 正副会長、常務理事の互選について 2. 理事の各委員会の担当について	承認 承認
第3回 平成24年 7月26日	出席者 11名 欠席者 4名 監事 2名	1. 平成24年度第2回通常総会の開催時期について 2. 公益法人移行認定に伴う定款の変更案について 3. 公益社団法人認定申請について 4. コンプライアンス・リスク管理・内部監査の担当役員 及び事務責任者の任命について 5. 個人情報保護に関する基本方針（案）、個人情報管理 規程（案）について 6. 公印取扱規程（案）について 7. 特定費用準備金取扱規程（案）について 8. 特定費用準備金として、全子連の50周年記念行事の 費用とビルの大規模修繕のための費用を積立てること について 9. 事務局長人事について 報告事項 1. 共済事業の開始後の状況について 2. 平成24年度事業の現況について 3. 認定までに整備が必要な規程について	承認 継続審議 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
第4回 平成24年 8月30日	出席者 14名 欠席者 1名 監事 2名	1. 移行認定申請書について（公益法人） 2. 愛媛県子ども会連合会の入会について 3. 委員会への付託について 4. 表彰について 報告事項 1. 関係団体の現況報告 2. 第46回中央会議：鳥取大会について 3. 平成24年度ジュニア・リーダー研究集会中央大会に ついて 4. 共済事業の現況について 5. 文部科学省第1回立入検査日程について	承認 承認 承認 取下
第5回 平成24年	出席者 14名	1. 公益法人移行後の定款変更について	承認

11月20日	欠席者 1名 監事 2名	2. 会費規程案について。 3. 役員の報酬及び費用に関する規程案について 4. 「全国子ども会運営費規程案について」について。 5. 公益通報者保護規程について。 6. 「情報公開規程について」。(P45～48) 7. 資金運用規程案について。 8. 嘱託職員雇用等管理規程について 9. 臨時職員雇用等管理規程案について 10. 全国子ども会ビル会議室利用規程について 11. 平成24年度予算補正について。 12. 平成25年度事業計画、予算案の概要について 13. 平成25年度の第1回総会について (P85) 14. 平成25年度共済事業について 報告事項 1. PTA・青少年教育団体共済法第18条に基づき、実施された立入検査について 2. 各委員会の報告 3. 中央会議の準備状況について 4. 公益認定申請の進捗状況について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
第6回 平成25年 1月22日	出席者 12名 欠席者 3名 監事 2名	1. 公益法人移行後の定款変更案について 2. 平成24年度収支予算の第2回補正案について 3. 平成25年度事業計画書案について 4. 平成25年度収支予算の第1回補正案について 5. 慶弔規程案について 6. 平成25年度の資金運用計画案について 7. 平成24年度、25年度全国子ども会中央会議案について 8. 全子連事業の実行委員会設置案について 9. 共済規程の変更案について 10. 全国子ども会安全共済会審査委員会設置規程変更案について 11. 全国子ども会安全共済会審査基準変更案について 12. スキャナの導入案について 13. 東日本大震災義援金の残金について 14. 協賛事務局との業務委託契約の解除について 15. ボランティア保険契約について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

		16. 全子連表彰理事会推薦について 報告事項 1. 公益認定について 2. 各委員会の報告 3. 全子連と県・市子連のホームページについて 4. 賠償責任保険について 5. 公益法人の公印作成について	承認
第7回 平成25年 2月6日	出席者 14名 欠席者 1名 監事 2名	1. 公益移行後の定款変更について 2. 平成24年度収支予算の第2回補正案について 3. 平成25年度事業計画書案について 4. 平成25年度収支予算の第1回補正案について 5. 共済規程変更案について	承認 承認 承認 承認 承認

委員会の開催について

○総務財務委員会

委員長：河本功、担当副会長：磯田謙一

委員：矢野均、大鹿良夫、荒井公夫、新居遠一、中山良明、山田桂子、末留勇、
福島司

期 日	出席委員	検討事項
第1回 平成24年 4月17日	参加 7名 欠席 3名	1) 定款、規程について ①定款変更案について ②会費規程案についての承認 ③役員の費用及び報酬に関する規程案について（最終案を審議予定） ④総会運営規則案の承認 ⑤理事会運営規則案について ⑥寄付金取扱規程について ⑦経理規程について ⑧委員会規程について 2) 公益認定に伴う平成24年度の役員の旅費規程について 3) その他（内部監査の基本方針について）

<p>第2回 平成24年 10月10日</p>	<p>参加 8名 欠席 2名</p>	<p>1) 公益法人移行までに作成が必要な規程について (11月20日理事会に提出予定) ①公益情報者保護規程(案) ②情報公開規程(案) ③資金運用規程(案) ④嘱託職員雇用管理規程(案) ⑤臨時職員雇用管理規程(案) ⑥就業規則(案) ⑦全国子ども会ビル会議室利用規程(案)、全国子ども会会議室の利用規約(案) 2) 平成24年度予算の第2回補正について ①安全会会計の見舞金について(平成24年度計上額と原資の確保について) ②チラシ印刷代等について ③人件費の計上額の修正について 3) 平成25年度予算の概要について 4) 子ども会白書について(平成24年度の発行、25年度の方角性について)</p>
<p>第3回 平成25年 1月10日</p>	<p>参加 8名 欠席 2名</p>	<p>1) 公益法人移行後の定款変更案について 2) 平成24年度予算の第2回補正案について 3) 平成25年度予算の第1回補正案について 4) 平成25年度資金運用計画案について 5) 地区割(理事選出枠)について(参考資料のみ) 6) 諸規定について ①就業規則案について ②旅費規程の改正について ③慶弔規程について(草案) ④給与規程、退職金規程について(草案) ⑤文書管理規程について</p>

○業委員会について

委員長：石井幸夫 担当副会長：宮田浩一

委員：河村次男、丸山雄一郎、大沢勝、小林勝弘、中巖、鶴見正、橋和仁

期日	出席委員、副会長等	検討内容
<p>第1回 平成24年 4月16日</p>	<p>参加8名 宮田美恵子 (講師、オブザーバー) 欠席3名</p>	<p>①安全安心に関わる委員会独自の学習会の実施 ②活動中の発生事故調査研究事業 ③調査研究と資料の作成による情報提供事業 ④加入団体、関係団体、関係機関、関係企業団体等との連携事業 ⑤会員の増強運動 ⑥東日本大震災への対応 ⑦助成金等事業 ⑧その他</p>

第2回 平成24年 10月11日	参加8名 欠席2名	①事業委員長、副委員長の確認について ②事業委員会検討課題について ③平成25年度事業について ④全子連50周年事業について
第3回 平成25年 1月8日	参加8名 欠席2名	①平成24年度事業の確認 ②平成25年度事業の確認 ・全国子ども会ジュニア・リーダー研究集会 ・全国子ども会育成中央会議・研究大会 ・グループカウンセラー養成講座 ・子ども会KYT講習会 ・フロントエンドとの業務委託契約 ・全子連法人化50周年事業

共済事業・安全会運営委員会

委員長：武士俣昭司、担当副会長：山上武久

委員：安部侃、高崎盛雄、三浦保治、中川輝夫、正木明、小林幸男、野瀬武敬、山本素直、池田龍男、吉寄三義、長秋美、吉井勇

期日	出席委員	検討内容
第1回 平成24年 4月18日	参加12名 欠席1名	1) 全国子ども会共済会審査委員会委員構成及び役割と権限 2) 全国子ども会安全共済会運営の手引き 3) 支払事務体制 4) その他委員会で審議しなければならない事項 5) 内部監査、コンプライアンス、リスク管理関連の規程 6) 安全会発生事故見舞金給付
第2回 平成24年 5月24日	参加14名	1) 平成23年度事業報告、決算報告について 2) 平成23年度監査報告について 3) 安全共済会の課題について
第3回 平成24年 6月19日	参加14名	1) 社団法人北海道子ども会育成連合会及び一般社団法人兵庫県子ども会連合会の慶弔見舞金制度に関して 2) 24年度の事故状況 3) 24年度の請求状況 4) 第一回支払 5) 共済金お支払のご案内 6) 事業方法書、約款の解釈について 7) 共済金請求書類について
第4回 平成24年 10月9日	参加14名	1) 共済事業方法書の解釈について 2) 共済約款の解釈について 3) 審査体制について 4) 死亡共済金審査について 5) 死亡されたご家族への1年後の供養について 6) ボランティア保険について

第5回 平成25年 1月9日	参加13名 欠席1名	1) 事業方法書変更案について 2) 共済約款変更案について 3) 全国子ども会安全共済会審査委員会設置規程変更案について 4) 審査権限変更案について 5) 審査基準の変更案について 6) スキャナーの導入について
----------------------	---------------	---

コンプライアンス委員会

委員：コンプライアンス担当役員：磯田謙一

リスク管理担当役員：山上武久、

丸山 康昭、宮田浩一、石井幸夫、武士俣昭司、河本功、後藤守吉、中山ひろみ、
吉寄三義

期 日	出席委員	検討事項
平成24年 11月20日	委員 10名	1) 文部科学省立入検査の報告 (実施日：平成24年9月25日～27日、) 2) コンプライアンスについての研修 講 師： 文部科学省社会教育課PTA等共済室指導係係長
平成25年 3月25日	委員 10名	1) 第2回文部科学省立入検査の報告 (実施日：平成25年3月4日～6日) 2) 文書指摘事項について 文部科学省社会教育課 PTA等共済室指導係係長より公表 3) コンプライアンス事案の管理体制、報告体制等について